

総代について

総代会制度について

信用金庫は、会員同士の「相互信頼」と「互恵」の精神を基本理念に、会員一人ひとりの意見を最大の価値とする協同組織金融機関です。したがって、会員は出資口数に関係なく、1人1票の議決権を持ち、総会を通じて当金庫の経営に参加することとなります。しかし、当金庫では、会員数がたいへん多く、総会の開催は事実上不可能です。そこで、当金庫では、会員の総意を適正に反映し、充実した審議を確保するため、総会に代えて総代会制度を採用しております。

この総代会は、決算、取扱業務の決定、理事・監事の選任等の重要事項を決議する最高意思決定機関です。したがって、総代会は、総会と同様に、会員一人ひとりの意見が当金庫の経営に反映されるよう、総代構成のバランスなどを配慮し、選任区域ごとに総代候補者を選考する選考委員会を設け、会員の中から適正な手続きにより選任された総代により運営されます。

さらに、当金庫では総代会に限定することなく、利用者満足度調査や会員懇談会を実施するなど、日常の事業活動を通じて、総代や会員とのコミュニケーションを大切に、さまざまな経営改善に取り組んでおります。

なお、総代会の運営に関するご意見やご要望につきましては、お近くの営業店までお寄せください。

総代とその選任方法

1. 総代の任期・定数

- 総代の任期は3年です。
- 総代の定数は、80人以上110人以下で、会員数に応じて各選任区域ごとに定められております。なお、令和元年6月30日現在の総代数は82人で、会員数は13,841人です。

2. 総代の選任方法

総代は、会員の代表として、会員の総意を当金庫の経営に反映する重要な役割を担っています。そこで総代の選考は、総代候補者選考基準※に基づき、次の3つの手続きを経て選任されます。

- ①総代会の決議により、会員の中から総代候補者選考委員会を選任する。
- ②選考委員会を開催のうえ、総代候補者選考委員会が総代候補者を選考する。
- ③上記②により選考された総代候補者を会員が信任する(異議があれば申し立てる)。

総代候補者選考基準

資格要件

- 当金庫の会員であること
- 就任時点で75歳を超えていない方。但し平成27年度末にて現に選任されている総代については、年齢制限を適用しない。

適格要件

- 総代として相応しい見識を有していること
- 良識を持って正しい判断ができる方であること
- 地域における信望が厚く、総代として相応しい方であること
- 人格、識見に秀れ、当金庫の発展に寄与できる方
- 金庫の理念、使命をよく理解し、金庫との緊密な取引関係を有する方

総代会は会員一人ひとりの意見を適正に反映するための開かれた制度です。

会 員

- ①総代会の決議により、会員の中から選考委員会を選任する。

選考委員

- ②選考委員会を開催のうえ、選考基準に基づき選考委員会が総代候補者を選考する。

総代候補者

- ③総代候補者氏名を店頭掲示し、所定の手続きを経て、会員の代表として総代を委嘱

総 代 会

決算に関する事項、理事・監事の選任等重要事項の決定

総 代

会員の総意を適正に反映するための制度

第69期通常総代会の決議事項

第69期通常総代会において、次の事項が付議され、それぞれの原案のとおり了承されました。

【報告事項】

1. 第69期業務報告、貸借対照表及び損益計算書の内容報告の件

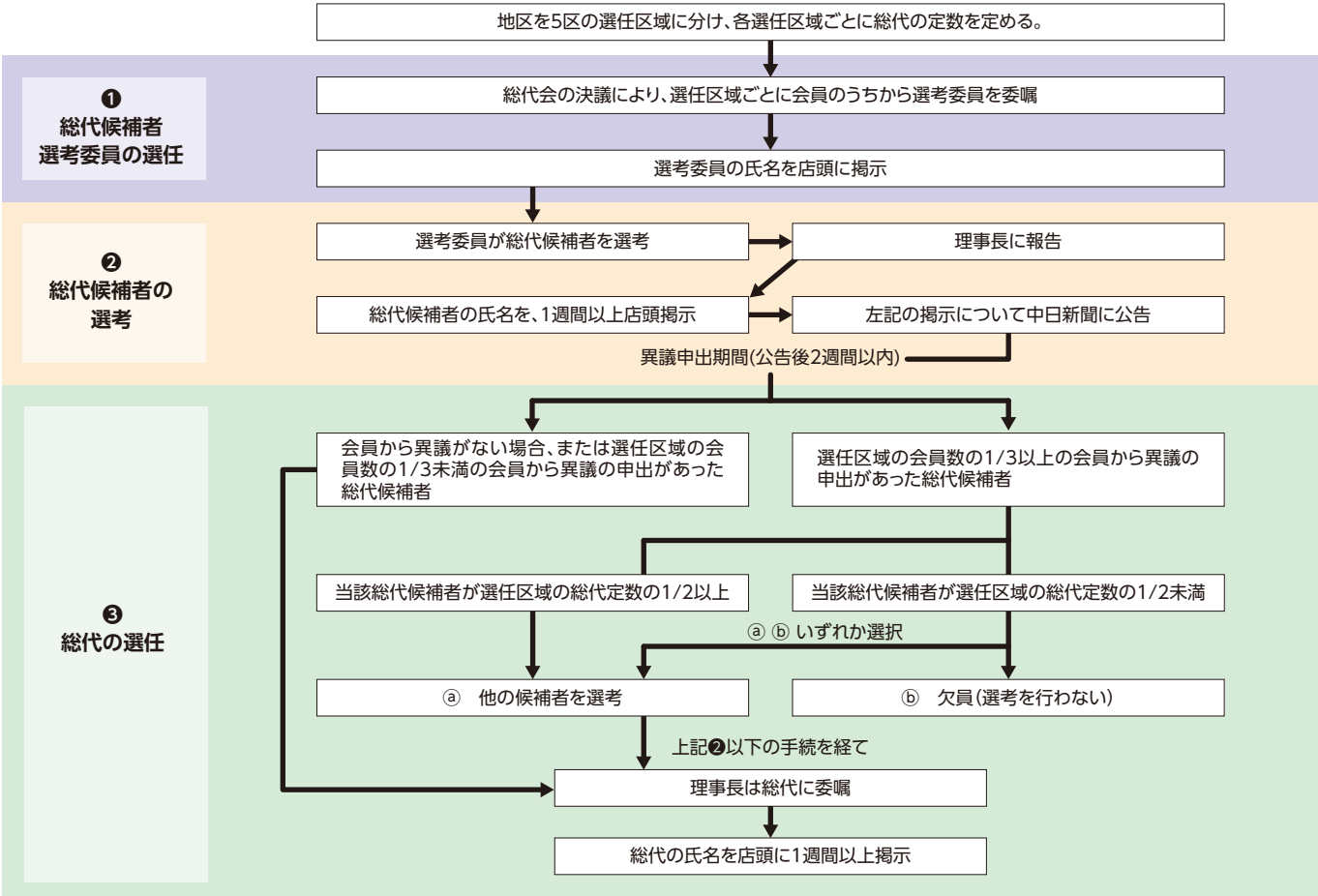
【決議事項】

- 第1号議案：剰余金処分案承認の件
- 第2号議案：定款変更の件(地区内への転入予定者への貸付について)
- 第3号議案：総代候補者選考委員会選任の件



総代について

総代が選任されるまでの手続について



総代のみなさま 82人 敬称略 五十音順 令和元年6月末日現在

第1区(中区・東区・北区・熱田区) 16人

- 小川 明男① ● 株式会社第一製作所③ ● 木村 秀政② ● 木村 幸正☆ ● 後藤 保正☆ ● 下岡 寛④ ● 高山 太郎①
- 株式会社宝建材製作所☆ ● 田中 豊一郎④ ● 田邊 雅彦② ● 株式会社テイクロ☆ ● 天狗罐詰株式会社☆ ● 服部 宏⑤ ● 林 武彦☆
- ヒサゴオフィスサービス株式会社☆ ● その他1人

第2区(千種区・昭和区・名東区・天白区・守山区・春日井市・小牧市・尾張旭市) 17人

- 飯島 浩司② ● 鹿嶋 隆男☆ ● 加藤 弘子☆ ● 加藤 正幸② ● 肝付 隆夫① ● 高橋 克④ ● 株式会社中村☆
- 株式会社眞中村木型製作所☆ ● 成田 豊☆ ● 株式会社眞名和木型製作所☆ ● 久田 錦三④ ● 古田 明☆ ● 水野 勤② ● 安井 千雄②
- 株式会社リブライト☆ ● その他2人

第3区(中村区・西区・稲沢市・岩倉市・西春日井郡・清須市・北名古屋市) 14人

- 大島 廣一郎② ● 奥村 勝④ ● 株式会社魁盛堂☆ ● 株式会社キド車輛工業☆ ● 株式会社小鹿建設☆ ● 笹原 英雄☆ ● 佐治 孝郎④
- 株式会社シマウマ☆ ● 高桑 秀幸☆ ● 田中 正博☆ ● 株式会社種田健司☆ ● 松浦 英一郎☆ ● 株式会社ヤマトヤ☆ ● 吉田 治伸☆

第4区(瑞穂区・南区・緑区・大府市・豊明市・東海市・日進市・刈谷市・知立市・豊田市・みよし市・長久手市・愛知郡) 21人

- 久野金属工業株式会社☆ ● 株式会社桜軽金属工業☆ ● 佐藤 純雄③ ● 真田 信松☆ ● 株式会社三愛工業所☆ ● 鈴木 孝美③ ● 株式会社中央化工機☆
- 中村 友紀☆ ● 株式会社名古屋メタリコン工業☆ ● 丹羽 基紀① ● 藤巻 武利☆ ● 株式会社豊正産業☆ ● 株式会社丸福☆ ● 山口 隆☆
- 南山田工作所☆ ● 米田 互④ ● その他5人

第5区(中川区・港区・津島市・蟹江町・大治町・あま市・愛西市・弥富市・飛島村) 14人

- 伊藤 孝文⑤ ● 株式会社永代☆ ● 加藤 泰稔② ● 谷口 仁志☆ ● 株式会社中部鋼材☆ ● 寺西 功② ● 土方 一久☆
- 藤代 孝夫② ● 株式会社武藤製作所☆ ● 矢野 恵④ ● その他4人

[注] 法人名・個人名後の数字は、総代就任回数を表示しております。なお、総代就任6回以上の方は、☆印にて表示しております。

総代の属性別構成比

職業別	●法人・法人代表者：92.7% ●個人事業主：4.9% ●個人：2.4%
年代別	●70代以上：48.8% ●60代：23.2% ●50代：19.5% ●40代：8.5%
業種別	●製造業：53.7% ●建設業：6.1% ●卸・小売業：23.2% ●不動産業：6.1% ●その他：10.9%